

NTT東日本グループにおける「セタライトダウン」への参加を通じた CO₂排出量削減に向けた取り組みについて

- NTT 東日本グループは、平成 21 年 6 月から実施している環境負荷低減に向けた取り組み「NTT 東日本グループアクトグリーン 21」の一環として、平成 21 年 7 月 7 日(火)に環境省が主催する「セタライトダウン」[※]へ参加します。
- 平成 21 年 7 月 7 日(火)当日は NTT 東日本グループ各社において定時退社を推進するとともに、各職場をライトダウン(消灯)し、消費電力の節減および CO₂ 排出量の削減に貢献します。

※ 環境省主催のキャンペーン。セタ「クールアースデー」における 20 時～22 時の 2 時間、ライトアップ施設等の電気の一時消灯を実施する。

1. 取り組みの趣旨

環境省では、2003 年より地球温暖化防止のため、「CO₂ 削減/ライトダウンキャンペーン」を実施し、ライトアップ施設や家庭の電気を消すように呼び掛けています。平成 20 年 7 月 7 日(20～22 時の 2 時間)には、76,397 箇所の施設がライトダウンに参加し、CO₂ 476トン相当(1,221,038.16 kWh)が削減されました。今年も 7 月 7 日に『セタライトダウン』が実施されることになっています。

NTT 東日本グループでは、社員等の環境意識の醸成および自主的・主体的な環境に配慮した活動の実践に向けて、平成 21 年 6 月から、「NTT 東日本グループアクトグリーン 21」と称し、職場や家庭、地域社会など、様々な場面で環境負荷低減につながる取り組みを推進しています。今回、「NTT 東日本グループアクトグリーン 21」の取り組みの一環として、「セタライトダウン」に参加し、NTT 東日本グループ会社において定時退社を推進するとともに、各職場をライトダウン(消灯)し、消費電力の節減および CO₂ 排出量の削減に貢献します。

2. 実施時期

平成 21 年 7 月 7 日(火)

3. 対象施設等

NTT 東日本ならびに NTT 東日本グループ(計 63 社)における 368 事業所において実施します。

4. 取り組み内容等

各職場において社員の定時退社を推進し、準備が整い次第順次ライトダウン(消灯)を実施します。